# 9. 別表5(2):租税公課の納付状況等

メニュー401>[5(2):租税公課の納付状況等]WSの[法人税・地方法人税]、[法人住民税・事業税等]、[その他の税金]の各画面を入力して、別表5(2)を作成します。

なお、租税公課に係る別表4と別表5(1)への申告調整は、当ワーキングシートの入力に基づいて行われます。 別表4・別表5(1)への転記先については、204頁・207頁・211頁を参照してください。



### (1) [法人税·地方法人税]

法人税・地方法人税の納付(還付)状況を入力します。当ワーキングシートの入力に基づき、別表4や別表5(1)の 租税公課に係る申告調整が自動的に行われます。



#### ①[期首現在未納税額]欄

期首現在未納税額は下段、期首現在未収還付税額は上段(△印の欄)に入力します。eConsoliTaxで前期の処理 を行った場合は、前期の別表5の2(2)付表の「法人税及び地方法人税」の「期末現在未納税額⑥」が、当欄に初 期表示されます。

# ②[税目及び事業年度]欄

前期分を下段、前々期以前分を上段に入力します。また、入力する事業年度が3以上あるため、入力行が不足 する場合は、前々期以前分を合計して上段に入力します。

#### ③[当期中間分]欄

当期の中間申告分について、[法人税]と[地方法人税]に分けて入力します。

#### ④[充当金確認]ボタン

画面上部の[充当金確認]ボタンをクリックすると、仮計算処理を行うことなく、別表5(2)の「納税充当金の計算」欄の内容を確認できます。

なお、「納税充当金の計算」欄の計算式は、[納税充当金の計算式(PDF)]ボタンをクリックすると確認できま

す(<u>https://www.tkc.jp/media\_library/consolidate/consulting\_tool/rh94dc99hxba/group\_tsusan/docs/CTNo</u> zeiJyuto.pdf)。

G F	納税充当金の確認		×	Ι,	
	<納税充当金の確認>	納税充	5当金の計算式(PDF)	К	納税充当金の計算式
	期首納税充当金	30	315,262,200	Ш	を確認可能
繰	損金経理をした納税充当金	31	473,700,500	<u>۱</u>	
入		32			
額		33	473,700,500		
	法人税額等	34	225,520,600		
	事業税等	35	359,526,600		
取	そ 損金算入のもの	36			
崩	の損金不算入のもの	37			
額	他	38			
	仮払税金消却	39			
		40	585,047,200		
	期末納税充当金	41	203,915,500	K	貸借対照表の未払法人税
	(OK)				等と一致していることを
					催認

- Ⅱ [401. 当期純利益・租税公課の納付状況等の入力]メニュー -

### ⑤[転記先確認]ボタン

画面上部の[転記先確認]ボタンをクリックすると、当画面で入力した金額の別表4や別表5(1)への転記先を確認できます。

# ⑥[入力内容確認]ボタン

画面上部の[入力内容確認]ボタンをクリックすると、租税公課の納付状況と還付状況を確認できます。

# **Point** 期末納税充当金が、貸借対照表の「未払法人税等」と一致していることを確認します。

画面上部の[充当金確認]ボタンをクリックして、[期末納税充当金]欄が貸借対照表の「未払法人税等」の金額 と一致していることを確認してください。

# **Point** 「納税充当金の戻入れによる益金算入額」は、[当期利益・納税充当金・通算税効果額等の入力]WSで入力します。

別表5(2)の「納税充当金の計算」欄の「取崩額」の[38]欄に、「納税充当金の戻入れによる益金算入額」と表示 する場合は、メニュー401>[当期利益・納税充当金・通算税効果額等の入力]WS>[納税充当金の戻入れによる益 金算入額]欄に入力します。当欄に入力した金額は、別表4の減算(区分名:納税充当金の戻入による益金算入額)、 別表5(1)の納税充当金の「減②」欄にも表示されます。

# ⑦期首利益積立金額と期首未納税額の不一致とエラーが表示された場合の対応方法

当ワーキングシートで入力した入力した[期首現在未納税額]とメニュー301>[5(1):前期繰越利益積立金額の 確認(入力)]WSで入力した租税公課関連の[期首利益積立金額]とが一致しない場合は、当ワーキングシートの 入力終了時に、両者の金額が不一致である旨のエキスパートチェックが表示されます。

留 エキスパートチェック								
次の期首現在未納(未収還付)税額が、次の「5(1):利益積立金額」の「期首利益積立金額」と異なります。 当画面の再入力を行いますか?								
行	別表名	項 目 名	金額 差 ?	額				
1	5(2)	「法人税・地方法人税(単体分)」の[1][2]行の下段	195,209,600					
Ľ.	5(1)	「未納法人税・未納地方法人税[27]」	195,109,600	100,000				
		ОК <b>(‡</b> ŧ)/±//						

この場合は、[5(1):前期繰越利益積立金額の確認(入力)]WS(メニュー301)又は[法人税・地方法人税]WS (メニュー401)で金額を修正する必要があります。対応方法の詳細を<u>78</u>頁に記載していますので、そちらをご参照ください。

なお、[キャンセル]ボタンをクリックすると、当ワーキングシートの画面を終了できます。

# ⑧別表5(2)(租税公課の納付状況等)から別表4等への自動転記

当ワーキングシートで入力した金額の別表4・別表5(1)等への転記先は、次のとおりです。 なお、表中に「-」と表示している項目に入力した金額は、別表5(2)のみに表示されます。

#### 期首未 当期中の納付税額 当期発生税額 事業 納税額 充当金取崩納付 仮払経理納付 損金経理納付 年度 (1) 2 3 **(4)** (5) ■別表4:加算(留保) ■別表4:加算(留保) ■別表4:減算(留保) 還付税金の納税充当金 還付仮払法人税及び還 法人税等の中間納付額 未 受入額 付仮払地方法人税 及び過誤納に係る還付 収 ■別表4:減算(留保) ■別表4:減算(留保) 金額(18) 還 未収還付法人税及び未 未収還付法人税及び未 付 収還付地方法人税 収還付地方法人税 税 ■別表5(1):減② ■別表5(1):減② ■別表5(1):減② 額 未収還付法人税及び未・未収還付法人税及び未収 未収還付法人税及び未 Ê 収還付地方法人税 還付地方法人税 収還付地方法人税 段 ■別表5(1): 増③ ・仮払法人税及び仮払地方 法人税 Δ 納税充当金(26) 前 印 ■別表5(2) 期 $\sim$ 還付税金の納税充当金 受入額(32) 以 前 ■別表5(1):減② ■別表4:加算(留保) ■別表4:加算(留保) 納税充当金(26) 損金経理をした法人税 損金経理をした法人税 ・未納法人税及び未納地方 及び地方法人税(2) 及び地方法人税(2) 納 法人税(27) ■別表4:減算(留保) 付 仮払法人税及び仮払地 税 方法人税 額 $\sim$ ■別表5(2) ■別表5(1):減② ■別表5(1):減② 下 法人税額等(34) 未納法人税及び未納地 未納法人税及び未納地 段 方法人税(27) 方法人税(27) ■別表5(1):増③ 仮払法人税及び仮払地 方法人税 ■別表5(1):減② ■別表4:加算(留保) ■別表4:加算(留保) 法人税 ■別表1 納税充当金(26) 損金経理をした法人税 損金経理をした法人税 中間申告分の法人・未納法人税及び未納地方 及び地方法人税(2) 及び地方法人税(2) 法人税(27) ■別表4:減算(留保) 税額(14) 当 仮払法人税及び仮払地 地方法人税 方法人税 期 ■別表1 中間申告分の地方 中 法人税額(40) 間 法人税と地方法人税 ■別表5(2) ■別表5(1):減② ■別表5(1):減② 分 の合計 法人税額等(34) 未納法人税及び未納地 未納法人税及び未納地 ■別表5(1): 増③ 方法人税(27) 方法人税(27) ■別表5(1):増③ 未納法人税及び未 納地方法人税(27) 仮払法人税及び仮払地 方法人税

# ■法人税・地方法人税

- Ⅱ [401. 当期純利益・租税公課の納付状況等の入力]メニュー -

#### (2) [法人住民税·事業税等]

都道府県民税、市町村民税、事業税等の納付(還付)状況を入力します。

留 (R04)法人住民税·事業税等					- 🗆 x
ファイル(E) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルブ( <u>H</u> )					
充当金確認 入力内容確認	転記先確認			男月	表5(2)
1:千代田製造株式会社		【令和4年度】			
【法人住民税・事業税等の納付(還付)状況】					
税目及び事業年度 期首現在未納税額 当期発	主税額	当期中の納付税参	Ā	期	未現在未納税額
	充当金取崩	内付 仮払経理納付	損金経理納付		
	(Δ	) (Δ	) (Δ	) (Δ	,
	( )	> ( •	> / 4	> / *	
	(Δ	) ( <u>A</u>	) (Δ	) (Δ	ý
税 米田市田公 。	22	337,800			U
	(Δ	) (Δ	) (Δ	) (Δ	)
		,	,		
	(Δ	) (Δ	) (Δ	) (Δ	)
民 帝 - 4年 3月 31日 12 17,029,600	17.	029,600			0
税 当期中間分 13					
▼ 年 月 日 (△ ) (△	) (Δ	) (Δ	) (Δ	) (Δ	)
業 帝 <b>▼</b> 3年 4月 1日 (△ ) (△	) (Δ	) (Δ	) (Δ	) (Δ	)
祝 令 • 4年 3月 31日	92,590,700 92	590,700			0
当期中間分 18	201,956,800 201	956,800			0
	) (A	) (A	) (		)
当ワーキングシートの入力に	基づき 別表4や	別表5(1)の和税/	い課に係る由告調	周整が	1,895,300
	E C C MAR			//J.IE //	
└────────────────────────────────────				. J	
F1 前項目 F4入力終了					F10如理火ニュー

#### ①[期首現在未納税額]欄

期首現在未納税額は下段、期首現在未収還付税額は上段(△印の欄)に入力します。

上段	△ 未収還付税額を入力します。	
下段	未納税額を入力します。	

eConsoliTaxで前期の処理を行っている場合は、年度更新処理により、前期の「期末現在未納税額」が初期表示されます(事業税の場合は、[当期発生税額]欄に表示)。

# **Point** 適格合併等で引き継いだ地方税の未納税額は、[期首現在未納税額]欄に入力してください。

適格合併等により被合併法人から引き継いだ地方税の未納税額・未収還付税額は、[期首現在未納税額]欄に含 めて入力してください。

なお、当画面の入力終了時に、別表5(1)の期首金額と別表5(2)の期首金額が不一致である旨のエキスパートチ ェックが表示されますが、問題ありません。[キャンセル]ボタンをクリックして、画面を終了してください。

画道	面の再入力	を行いますか?		
Ť	別表名	項目名	金 額	差額
	5(2)	「道府県民税」の[6] [7]行の下段	22,337,800	
1	5(1)	「未納道府県民税[29]」	8,733,000	13,604,800
	5(2)	「市町村民税」の[11] [12]行の下段	17,029,600	
2	5(1)	「未納市町村民税[30]」	8,249,800	8,779,800

# ②[税目及び連結事業年度]欄

前期分を下段、前々期以前分を上段へ入力します。入力する事業年度が3以上ある場合は、前期分を下段、前々 期以前分を合計して上段へ入力します。

# ③ 確定分の「当期発生税額」

都道府県民税、市町村民税の確定分の当期発生税額は、自動計算されます(計算式は、212頁を参照)。

# ④[充当金確認]ボタン

当ボタンをクリックすると、「納税充当金の計算」欄の内容を確認できます。

G r	納税充当金の確認		x	
	<納税充当金の確認>	納税充当	i金の計算式(PDF)	< 納税充当金の計算式 ┃
	期首納税充当金	30	315,262,200	を確認可能
繰	損金経理をした納税充当金	31	473,700,500	
入		32		
額	it .	33	473,700,500	
	法人税額等	34	225,520,600	
	事業税等	35	359,526,600	
取	そ 損金算入のもの	36		
崩	の損金不算入のもの	37		
額	他	38		
	仮払税金消却	39		
	it .	40	585,047,200	
	· 期末納税充当金	41	203,915,500	🖌 貸借対照表の未払法人税
	OK			等と一致していることを
				し作記

# ⑤[入力内容確認]ボタン

画面上部の[入力内容確認]ボタンをクリックすると、租税公課の納付状況と還付状況を確認できます。

🔠 (R04)租税公課の納付(3	還付)状況の確認				_ 🗆 X
ファイル( <u>F</u> ) 表示( <u>V</u> ) ツール( <u>T</u> )	ウィンド ウ( <u>₩</u> ) <b>ヘルフ<sup>*</sup> (<u>H</u>)</b>				
					別表5(2)
0000000001:千代田製造株	式会社				【令和4年度】
	<	租税公課の納付	状況の 確認 >		
税目	期首現在未納税額	当期発生税額	納税充当金取崩額	仮払経理で納付	損金経理で納付
法人税・地方法人税	115,052,700	66,873,700	181,926,400		
都道府県民税	11,080,700	6,537,300	17,618,000		
市町村民税	13,619,400	12,356,800	25,976,200		
事業税等		359,526,600	359,526,600		
その他(損金算入)		103,000,000			103,000,000
その他(損金不算入)		92,142,897			92,142,897
合 計	139,752,800	640,437,297	585,047,200		195,142,897
	<	粗税公課の還付	状況の確認>		
税目	期首現在未収還付税額	当期発生税額	納税充当金受入額	仮払税金受入額	雜収入等受入額
法人税・地方法人税					
都道府県民税					
市町村民税					
事業税等					
合 計					
<		ш			>
	F4確認総	7			

#### ⑥[転記先確認]ボタン

当ボタンをクリックすると、当画面で入力した金額の別表4等への転記先を確認できます。

#### ⑦納税充当金から支出した事業税等の金額(別表4の減算)

事業税の[充当金取崩納付(下段)]、[その他の税金]WS>各税目の[充当金取崩納付]欄に入力した金額が、別 表4の「納税充当金から支出した事業税等の金額(13)」欄に表示されます。

#### ⑧法人税等の中間納付額及び過誤納に係る還付金額(別表4の減算)

法人税・地方法人税の[損金経理納付(上段)]、都道府県民税・市町村民税の[損金経理納付(上段)]欄に入力した金額が、別表4の「法人税等の中間納付額及び過誤納に係る還付金額(18)」欄に表示されます。

### ⑨納税充当金の「増」・「減」(別表5(1))

別表5(1)の「納税充当金」の各欄に表示される金額の転記元は、155頁を参照してください。

#### ⑩期首現在未納税額と期首利益積立金額が一致しない場合(エキスパートチェック)

当ワーキングシートで入力した[期首現在未納税額]とメニュー301>[5(1):前期繰越利益積立金額の確認(入力)]WSで入力した未納都道府県民税等の[期首利益積立金額]が一致しない場合は、両者の金額が不一致である 旨のエキスパートチェックが表示されます。対応方法の詳細は<u>78</u>頁を参照してください。

# ⑪別表5(2)(租税公課の納付状況等)から別表4等への自動転記

当ワーキングシートで入力した金額の別表4・別表5(1)等への転記先は、次のとおりです。 なお、表中に「-」と表示している項目に入力した金額は、別表5(2)のみに表示されます。

# ■道府県民税

事業		期首未	当期発生税額		当期中の納付税額	
争来 年度		納税額		充当金取崩納付	仮払経理納付	損金経理納付
- <del>4</del>	渂	1	2	3	4	5
未収還付税				<ul> <li>■別表4:加算(留保)</li> <li>還付税金の納税充当金</li> <li>受入額</li> <li>■別表4:減算(留保)</li> <li>未収還付道府県民税</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:加算(留保)</li> <li>還付仮払都道府県民税</li> <li>■別表4:減算(留保)</li> <li>未収還付道府県民税</li> </ul>	■別表4:減算(留保) 法人税等の中間納付額 及び過誤納に係る還付 金額(18)
前	額 (上 段	_		<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>未収還付道府県民税</li> <li>■別表5(1):増③</li> </ul>	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>・未収還付道府県民税</li> <li>・仮払都道府県民税</li> </ul>	■別表5(1):減② 未収還付道府県民税
期 以 前	☆ 印 )			納税充当金(26) ■別表5(2) 還付税金の納税充当金 受入額(32)		
	納付税額(	_		<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>・納税充当金(26)</li> <li>・未納道府県民税(29)</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)</li> <li>■別表4:減算(留保) 仮払都道府県民税</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:加算(留保)</li> <li>損金経理をした道府県</li> <li>民税及び市町村民税</li> <li>(3)</li> </ul>
	下段)			■別表5(2) 法人税額等(34)	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>未納道府県民税(29)</li> <li>■別表5(1):増③</li> <li>仮払都道府県民税</li> </ul>	■別表5(1):減② 未納道府県民税(29)
当 期 中			■別表5(1):増③ 未納道府県民税 (29)	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>・納税充当金(26)</li> <li>・未納道府県民税(29)</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)</li> <li>■別表4:減算(留保) 仮払都道府県民税</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)</li> </ul>
『 う	引			■別表5(2) 法人税額等(34)	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>未納道府県民税(29)</li> <li>■別表5(1):増③</li> <li>仮払都道府県民税</li> </ul>	■別表5(1):減② 未納道府県民税(29)

# ■市町村民税

-		期首未	当期発生税額		当期中の納付税額	
爭兼 年度		納税額		充当金取崩納付	仮払経理納付	損金経理納付
4	反	1	2	3	4	5
	未収還付税			<ul> <li>■別表4:加算(留保)</li> <li>還付税金の納税充当金</li> <li>受入額</li> <li>■別表4:減算(留保)</li> <li>未収還付市町村民税</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:加算(留保)</li> <li>還付仮払市町村民税</li> <li>■別表4:減算(留保)</li> <li>未収還付市町村民税</li> </ul>	■別表4:減算(留保) 法人税等の中間納付額 及び過誤納に係る還付 金額(18)
	額(上の	-		<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>未収還付市町村民税</li> <li>■別表5(1):増③</li> </ul>	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>・未収還付市町村民税</li> <li>・仮払市町村民税</li> </ul>	■別表5(1):減② 未収還付市町村民税
前 期 以	₽ △ 印 〕			納税充当金(26) ■別表5(2) 還付税金の納税充当金 受入額(32)		
前	納付税額(	_		■別表5(1):減② ・納税充当金(26) ・未納市町村民税(30)	<ul> <li>■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)</li> <li>■別表4:減算(留保) 仮払市町村民税</li> </ul>	■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)
	下 段 )			■別表5(2) 法人税額等(34)	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>未納市町村民税(30)</li> <li>■別表5(1):増③</li> <li>(54) + 1054+1039</li> </ul>	■別表5(1):減② 未納市町村民税(30)
当 期 中 間 分		■別表5(1): 増③ 未納市町村民税 (30)		<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>・納税充当金(26)</li> <li>・未納市町村民税(30)</li> </ul>	<ul> <li>収払11町11氏税</li> <li>■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)</li> <li>■別表4:減算(留保) 仮払市町村民税</li> </ul>	■別表4:加算(留保) 損金経理をした道府県 民税及び市町村民税 (3)
				■別表5(2) 法人税額等(34)	<ul> <li>■別表5(1):減②</li> <li>未納市町村民税(30)</li> <li>■別表5(1):増③</li> <li>仮払市町村民税</li> </ul>	■別表5(1):減② 未納市町村民税(30)

# ■事業税等

事業		期首未	当期発生税額		当期中の納付税額	
争未 年度		納税額		充当金取崩納付	仮払経理納付	損金経理納付
-+-	皮	1	2	3	4	(5)
	未収還付			■別表4:加算(留保) 還付税金の納税充当金 受入額	■別表4:加算(留保) 還付仮払事業税等	
前	税 額 上	-	_	■別表5(1):増③ 納税充当金(26)	■別表5(1):減② 仮払事業税等	_
期以	上 段 ム 印			<ul> <li>■別表5(2)</li> <li>還付税金の納税充当金</li> <li>受入額(32)</li> </ul>		
前	納付			■別表4:減算(留保) 納税充当金から支出し た事業税等の金額(13)	■別表4:減算(留保) 仮払事業税等	
	祝額	_		■別表5(1):減② 納税充当金(26)	■別表5(1):増③ 仮払事業税等	_
	下 段 〕			■別表5(2) 事業税及び特別法人事 業税(35)		
È ‡	当		■別表4:減算(留保) 納税充当金から支出し た事業税等の金額(13)		■別表4:減算(留保) 仮払事業税等	
5	Þ		—	■別表5(1):減② 納税充当金(26)	■別表5(1): 増③ 仮払事業税等	_
間 分				■別表5(2) 事業税及び特別法人事 業税(35)		

# (3) [その他の税金]

利子税や固定資産税などの損金算入の税金、加算税や延滞税などの損金不算入の税金の納付状況を入力します。 なお、当ワーキングシートは、マイナス金額の入力が可能です。

GF	(R04)その他の税金									-		x
771	ル( <u>F</u> ) 表示( <u>V</u> ) ツール( <u>T</u> )	ウィンドウ( <u>₩</u> ) <b>ヘルブ(</b>	<u>+</u> )									
		充当金確認	入力内容確認	転記先確認	!					別	表5(2)	
1:	千代田製造株式会社						【令和4年	度】				
۲đ	の他の税金の納付(還付	t)状况】										
	税目及び事業年度	期首現右	未納税額	当期発生税額			当期中の納作	1税額		期	見 在 未 納	税額
					充当	金取崩納付	仮払経理編	内付	損金経理納付			
損	利子税	20										
金	) 建滞金	21										
入		22										
	加管超等	23										
指		25										
金	延滞金	26										
竹管	過怠税	27										
Ā	源泉所得税等・外国税	ž 28										
		29										
	승 計	(Δ	) (Δ	)	(Δ	)	(Δ	) (Δ	:	) (Δ		)
	L 11		41,262,700	294,547,500		333,914,900					1,8	95,300
		_										
			ナンガン	101+	1-#~	(* DI =		(1) <b>の</b> 和日	四八冊に			
		13.7	-+299			で、別本	415別衣0		院公誌に			
		係る	申告調整が	自動的に行	われま	す。						
		C				• •			J			
<						Ш						>
	F1 前項目			4入力終了							F10処理	-12X

#### ①[延滞金]欄

納期限の延長を受けた期間に係る延滞金(地法65、72の45の2、327)は、損金算入の[延滞金]欄に入力します。 また、その他の期間に係る延滞金は、損金不算入の[延滞金]欄に入力します。

#### ②[源泉所得税·外国税]欄

税額控除の対象となる源泉所得税額・外国税額を入力します。

なお、当欄には復興特別所得税額も含めて入力します。

# ③[充当金確認]ボタン

画面上部の[充当金確認]ボタンをクリックすると、仮計算処理を行うことなく、別表5(2)の「納税充当金の計算」欄の内容を確認できます。

G r	納税充当金の確認		x		
	<納税充当金の確認>	内税	充当金の計算式(PDF)	K	納税充当金の計算式
	期首納税充当金	30	315,262,200	Ш	を確認可能
繰	損金経理をした納税充当金	31	473,700,500	17	
λ		32			
額		33	473,700,500		
	法人税額等	34	225,520,600		
	事業税等	35	359,526,600		
取	そ 損金算入のもの	36			
崩	の損金不算入のもの	37			
額	他	38			
	仮払税金消却	39			
		40	585,047,200	L.	
	期末納税充当金	41	203,915,500	K	/ 貸借対照表の未払法人税
	OK			$\left  \right $	等と一致していることを
					【唯認

# ④[入力内容確認]ボタン

画面上部の[入力内容確認]ボタンをクリックすると、租税公課の納付状況と還付状況を確認できます。

# ⑤[転記先確認]ボタン

画面上部の[転記先確認]ボタンをクリックすると、当画面で入力した金額の別表4や別表5(1)への転記先を確認できます。

# ⑥別表5(2)(租税公課の納付状況等)から別表4等への自動転記

当ワーキングシートで入力した金額の別表4・別表5(1)等への転記先は、次のとおりです。 なお、表中に「-」と表示している項目に入力した金額は、別表5(2)のみに表示されます。

事業年度		期首未	当期登生税頞	当期中の納付税額		
		納税額	コ제光工机設	充当金取崩納付	仮払経理納付	損金経理納付
		1	2	3	4	(5)
損 金 算 入	利子税 延滞金 その他 (空欄)	_	_	■別表4:減算(留保) 納税充当金から支出し た事業税等の金額(13)	■別表4:減算(留保) 仮払諸税	
				■別表5(1):減② 納税充当金(26)	■別表5(1): 増③ 仮払諸税	_
				■別表5(2) 損金算入のもの(36)		
損金不算入	加算税等 延滞税 延常金 過怠税	_	_	<ul> <li>■別表4:加算(流出) 損金経理をした附帯税、 加算金、延滞金及び過念 税(5)</li> <li>■別表4:減算(留保) 納税充当金から支出し た事業税等の金額(13)</li> <li>■別表5(1):減② 納税充当金(26)</li> <li>■別表5(2) 損金不質入のもの(37)</li> </ul>	<ul> <li>別表4:加算(流出) 損金経理をした附帯税、 加算金、延滞金及び過念 税(5)</li> <li>別表4:減算(留保) 仮払諸税</li> <li>別表5(1):増③ 仮払諸税</li> </ul>	■別表4:加算(流出) 損金経理をした附帯税、 加算金、延滞金及び過念 税(5)
	源泉所 得税・ 外国税	_		<ul> <li>別表4:減算(留保) 納税充当金から支出した事業税等の金額(13)</li> <li>■別表5(1):減② 納税充当金(26)</li> <li>■別表5(2) 損金不算入のもの(37)</li> </ul>	<ul> <li>■別表4:減算(留保) 仮払諸税</li> <li>■別表5(1):増③ 仮払諸税</li> </ul>	_
	その他 (空欄)	_	_	<ul> <li>■別表4:加算(流出) 入力した税目名</li> <li>■別表4:減算(留保) 納税充当金から支出した事業税等の金額(13)</li> <li>■別表5(1):減② 納税充当金(26)</li> <li>■別表5(2) 損金不算入のもの(37)</li> </ul>	<ul> <li>別表4:加算(流出) 入力した税目名</li> <li>別表4:減算(留保) 仮払諸税</li> <li>別表5(1):増③ 仮払諸税</li> </ul>	■別表4 : 加算(流出) 入力した税目名

# (4) 別表5(2)「確定分の当期発生税額」欄の計算式

区分名	計算式
法人税・地方法人税 の確定分[4]	<ul> <li>●上段(還付):別表1「この申告による還付金額(中間納付額(22))」</li> <li>+「この申告による還付金額(中間納付額(43))」を△表示</li> <li>●下段(納付):別表1「差引確定法人税額(15)」+別表1「差引確定地方法人税額(41)」</li> </ul>
道府県民税の確定分 [9]	<ul> <li>(1)確定申告の場合</li> <li>納付の場合:6号様式「納付すべき道府県民税額」</li> <li>還付の場合(別建表示(※)):第6号様式「納付すべき法人税割額(マイナスのみ)」</li> <li>+「納付すべき均等割額(マイナスのみ)」</li> <li>&gt;還付の場合(相殺表示(※)):第6号様式「納付すべき道府県民税額(マイナスのみ)」</li> <li>(2)修正申告の場合</li> <li>納付の場合:以下の①②の合計額</li> <li>①第6号様式「既に納付確定した法人税割額」+「納付すべき法人税割額」-「既に納付確定した法人税割額のうち中間分」※別建表示の場合、計算結果がマイナスの場合は0で計算</li> <li>②第6号様式「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」-「既に納付確定した均等割額のうち中間分」※別建表示の場合、計算結果がマイナスの場合は0で計算</li> <li>●還付の場合:以下の①②の合計額</li> <li>①第6号様式「既に納付確定した法人税割額」+「納付すべき法人税割額」-「既に納付確定した均等割額」</li> <li>●還付の場合:以下の①②の合計額</li> <li>②「第6号様式「既に納付確定した法人税割額」+「納付すべき法人税割額」-「既に納付確定した均等割額」)</li> <li>●置付の場合:以下の①②の合計額</li> <li>②「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」-「既に納付確定した均等割額のうち中間分」※計算結果がマイナスの場合は、そのまま計算</li> </ul>
市町村民税の確定分 [14]	<ul> <li>(1) 確定申告の場合</li> <li>●納付の場合:20号様式「納付すべき市町村民税額」</li> <li>●還付の場合(別建表示(※)):第20号様式「納付すべき法人税割額(マイナスのみ)」 +「納付すべき均等割額(マイナスのみ)」</li> <li>●還付の場合(相殺表示(※)):第20号様式「納付すべき市町村民税額(マイナスのみ)」</li> <li>(2) 修正申告の場合</li> <li>●納付の場合:以下の①②の合計額</li> <li>①第20号様式「既に納付確定した法人税割額」+「納付すべき法人税割額」-「既に納付確定した法人税割額のうち中間分」※別建表示の場合、計算結果がマイナスの場合は0で計算</li> <li>②「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」-「既に納付確定した均等割額のうち中間分」※別建表示の場合(計算結果がマイナスの場合は0で計算</li> <li>●還付の場合:以下の①②の合計額</li> <li>①第20号様式「既に納付確定した法人税割額」+「納付すべき法人税割額」</li> <li>「既に納付確定した法人税割額のうち中間分」※計算結果がマイナスの場合は、そのまま計算</li> <li>②「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」</li> <li>「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」</li> <li>「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」</li> <li>「既に納付確定した均等割額」+「納付すべき均等割額」</li> </ul>

(※)「相殺表示」と「別建表示」については、493頁の解説を参照してください。